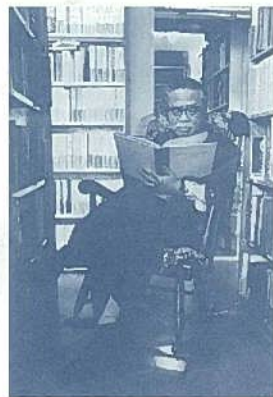


# 松本清張生誕100年記念巡回展

# 松本清張展 100

清張文学との新たな邂逅

本展では、作家としての基層を形作った前半生の小倉時代と、旺盛な探究心をもってたゆまぬ挑戦を続けた後半生の作家活動とに焦点をあて、国民的作家・松本清張の全貌を紹介します。



撮影：書庫の清張／文藝春秋 提供

## 小倉時代の松本清張——〈作家誕生〉まで

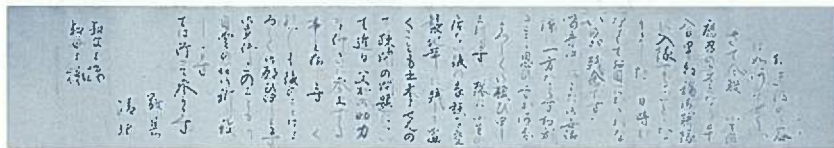
「西郷札」の入選は昭和25(1950)年12月で、松本清張41歳の年でした。82年の生涯の中間点での作家デビューでしたが、小倉での前半生は作家としての基礎を形作った、知的経験とエネルギーの凝縮した時代でした。新発見の「板櫃尋常高等小学校・集合写真」など、松本清張記念館開館以来10年間の調査で発掘・収集した新資料・新証言を中心に展示します。



新発見！尋常高等小学校時代の清張少年

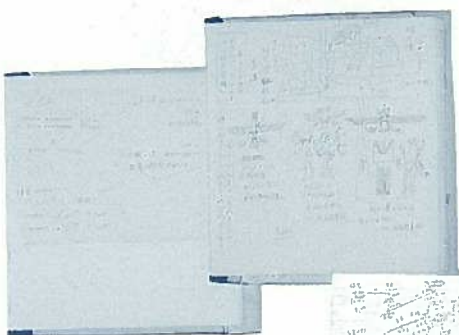


「或る『小倉日記』伝」原稿 日本近代文学館所蔵



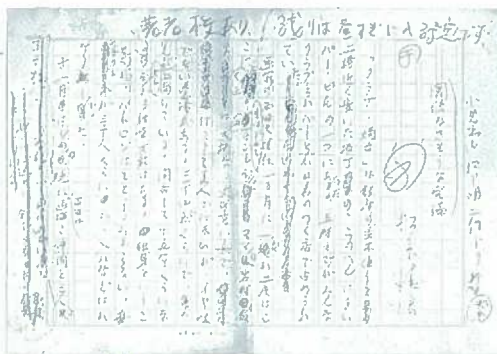
佐賀の叔父夫婦へ宛てた手紙 清張直筆

## 清張文学の世界



「火の路」イラン取材ノート

「点と線」の手書きメモ (『松本清張短篇総集』収録)



松本清張記念館オリジナル映像



「或る『小倉日記』伝」での芥川賞受賞を機に、昭和28(1953)年12月、松本清張は上京します。亡くなるまでの、東京での40年間の後半生、清張は時代と向き合い、鋭く切り結び、昭和という時代を休むことなく駆けぬけました。そして、たえず新しい領域と形を追究し、ジャンルの枠に押しこめがたい1000篇を超える作品を書きのこしました。代表作の発想・取材・思索・創作の過程を紹介し、多数の直筆原稿を初公開します。

## 会期中のイベント

① 講演会『作家・松本清張の誕生』  
10月4日(日) 13:30~15:00  
講師 中川里志(松本清張記念館学芸員)  
会場 仙台文学館講習室 定員100名  
締切 9月25日(金)

② 講演会『松本清張の想い出』  
10月12日(祝) 13:30~15:00  
講師 半藤一利(作家)  
会場 仙台文学館講習室 定員200名  
締切 9月30日(水)

③ ブックトーク『清張!清張!清張!—その魅惑と波紋—』  
11月3日(祝) 13:30~15:00  
講師 菊池雅人(ミステリクラブ謎探元主宰)  
会場 仙台文学館講習室 定員100名  
締切 10月20日(火)

### 申込み方法

往復はがきに住所、氏名、電話番号、イベント名を明記の上、仙台文学館へ。はがき1枚につき、1名-1イベントの申し込み。締め切りはそれぞれ必着。  
※いただいた個人情報は、上記のイベントのご連絡以外には使用しません

■ 当館学芸員による展示解説  
10月13日(火)、11月14日(土) どちらも13:30から  
※申込み不要、観覧券をお求めの上、講習室へお集り下さい。

## ライブ文学館 『松本清張特集』

11月13日(金)  
18:30~20:30(開場18:00)

出演 朗読 市原悦子(女優)  
対談 井上ひさし(作家・劇作家・仙台文学館初代館長)  
宮田穂菜(文芸エッセイスト・文芸誌『海』元編集長)  
演奏 柳原光裕(ピアニスト・作曲家)

会場 イズミティ21 小ホール  
全席指定2,800円(当日3,000円)  
※仙台文学館・市民文化事業団の会の会費は2,500円

プレイガイド: 仙台文学館・仙台市青年文化センター・イズミティ21・三越仙台店・藤崎にて10月1日(木)より販売開始(予定)

お問合せ: 仙台文学館 022-271-3020